

6月号

2023 June
Vol. 156

きらめき

kirameki
Yamaguchi

山口県看護協会報

山口県立総合医療センター

所在地:747-8511 防府市大字大崎10077番地

当センターは県の医療の中核を担う高度急性期病院です。私たち看護部は、様々な病態や背景の患者さんに「真摯に向きあい 寄り添う」ことで、質の高い看護を提供することを、目指しています。一人ひとりの看護師が患者さんのことを一番に想い、患者さんを支え、必要な力を提供できる、そしてやりがいや楽しさ、喜びを感じることでできる看護部でありたいと思っています。



令和5年度 山口県看護協会通常総会の開催にあたって

会員の皆様には、平素より協会活動に温かいご支援・ご協力をいただいておりますことに対し、心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は5月8日には、5類感染症に変更されたところですが、この3年以上に渡る国難とも言えるコロナ禍や、近年、頻発する大災害等の厳しい医療現場で「命」と向き合い、懸命に使命を果たす看護職の姿に対し、社会からは敬意と大きな期待が寄せられています。

また、超高齢化社会の到来に対応すべく各種社会制度改革が進められているところですが、団塊の世代が後期高齢者に到達する2025年を間近に迎えようとしています。

こうした中、山口県看護協会では、緊急事態下に顕在化した課題を、平時から取り組むため、危機的状況下でのマネジメントや感染管理・人員確保等による安心・安全な看護提供体制の整備を進めていきたいと思っています。

具体的には、感染管理認定看護師が、クラスター対策で高い効果を上げたことから、こうした専門看護師、認定看護師の活動の場を広げ、地域全体の看護活動の体制強化を行う「認定看護師等活躍推進事業」に取り組むことといたしました。

また、地域包括ケアが制度改革の中、高齢者のみならず子ども・子育て世代等へと拡大されることから「全世代」を対象にできる「看護力の強化」等に鋭意取り組んでいるところです。

特に、コロナ禍により一時停滞していた協会支部単位毎の地域連携機能の強化に一層取り組んでいきたいと思っておりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

令和5年度通常総会につきましては、4年ぶりの通常の参集形式での開催を行いたいと思っています。今年度の事業計画の重点方針につきましては、こうした状況を踏まえ、「全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携」に加え、「看護師の確保と定着の促進」、「看護の質の向上とキャリア形成の促進」、「組織力の強化」、「地域における健康危機管理体制の強化」に取り組み、協会員の皆様とともに、行政、関連機関・団体間等の連携も深め、身近な専門職として、地域の皆様方が安心して、その人らしい生活を営むためのお力となれるように取組を進めて参りたいと考えています。

今後とも、本協会が看護職能団体として「生きるを、ともに、つくる」(日本看護協会タグライン)の役割を果たしていくため、社会変化やニーズに応じ、適宜、適切な対策を講じて参りますので、会員の皆様方のご支援、ご協力をお願いいたします。



会長 西生 敏代

受章(賞)者の紹介

受章(賞)おめでとうございます

令和5年 春の叙勲

元 山口県立総合医療センター看護部長 吉村 喜代子 氏

第51回 医療功労賞

美祢市訪問看護ステーション管理者 柴崎 恵子 氏

令和5年度 日本看護協会会長表彰

山口県看護協会会長 西生 敏代 氏

山口県看護協会副会長 有田 稔子 氏

令和5年度 重点方針

3年以上に及んだ新型コロナウイルス感染症は、5月8日から5類に移行することとなった。看護職はその間懸命に職責を果たし、かつてないほどその役割・職責の重要性は社会に浸透した。

こうした中、国において2040年を見据えた少子高齢化社会の人口・疾病構造の変化への対応として進められる地域包括ケアを含む社会制度改革は、長期間における感染症により大きな変更を余儀なくされ、看護にも新たな医療DXへの対応等これまで以上の柔軟な対応が求められている。

このため、感染拡大が生じても、一般医療や救急医療等を含む保健医療システムを機能させながら社会経済活動を維持させるべく、平時からの危機的な状況下でのマネジメントや感染管理、人員配置など医療提供体制等の整備が急がれる。

山口県看護協会は看護職能団体として、かねてより、疾病予防・健康づくり、重症化予防に専門性を発揮したところであるが、看護職が社会の期待に応え、その重責を果たすために社会情勢を踏まえた新たな事業展開と伴に看護職の確保・育成・活用に向けた体制整備、育成のための研修体系等の充実、活躍しやすい社会環境づくりに取り組まなければならない。

今後とも、関係機関等と連携して専門性を活かし、感染症対策はもとより、地域の保健・医療、看護職の処遇改善等において、社会からの期待に一層応えていく。

これらを踏まえ、令和5年度は以下の5点を重点方針として事業を行う。

1 全世代を対象とした地域における看護力の強化と連携

2 看護職の確保と定着の促進

3 看護の質の向上とキャリア形成の促進

4 組織力の強化

5 地域における健康危機管理体制の強化

令和5年度 公益社団法人山口県看護協会通常総会

プログラム

日時 令和5年6月17日(土) 13:00～15:30
場所 山口県看護研修会館

12:00	開場	議決事項
12:50	オリエンテーション	第1号議案 令和4年度決算報告(案)及び監査報告
13:00	開会式	第2号議案 山口県看護協会定款の一部改正(案)
	物故会員への黙とう	第3号議案 令和5年度改選役員及び推薦委員の選出
	会長挨拶	第4号議案 令和6年度日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出
	山口県健康福祉功労者知事表彰	報告事項
	山口県看護協会会長表彰	報告事項1 令和4年度 事業報告
	山口県看護協会名誉会員紹介	報告事項2 令和5年度 事業計画
	叙勲受章者、医療功労賞受賞者他紹介	報告事項3 令和5年度 収支予算書
	来賓祝辞	新役員紹介、旧役員謝辞
	来賓紹介	
14:00	議長団選出 議事録署名人の指名	
		15:30 閉会

令和5年度 改選役員及び推薦委員の選出について

役員候補者(改選12名)

	役職	氏名	所属	職種
再	会長	西生敏代	山口県看護協会	保健師
新	第二副会長	渡邊洋子	山口県看護協会	保健師
再	専務理事	酒井恵子	山口県看護協会	保健師
再	常務理事(庶務)	藤谷圭子	山口県看護協会	助産師
再	常務理事(会計)	小阪マリ子	徳山中央病院	看護師
新	保健師職能理事	安池まさみ	光市福祉保健部高齢者支援課	保健師
新	看護師Ⅱ職能理事	露繁巧江	萩慈生病院	看護師
再	全区理事	鈴川実紀	安岡病院	准看護師
新	地区理事	浜佳恵	岩国市医療センター医師会病院	看護師
新	地区理事	田山千里	周東総合病院	看護師
新	地区理事	花島まり	長門総合病院	看護師
新	監事	原田美佐	山口大学医学部附属病院	看護師

推薦委員候補者(定数7)

	氏名	所属	職種
再	橋本佳子	山口健康福祉センター	保健師
新	丸山美寿恵	柳井市高齢者支援課	保健師
新	吉本美恵	YIC看護福祉専門学校	助産師
新	田村知美	山口県済生会豊浦病院	助産師
新	徳永洋子	小郡第一総合病院	看護師
新	山本純子	光総合病院	看護師
再	笹尾千春	山陽小野田市民病院	看護師

公益社団法人山口県看護協会の運営の仕組みについて(第3回)

山口県看護協会では、設立目的に沿い地域に密着した事業等を展開するため、県域を10エリアに分けて「支部」を設置しています。

今回は、「支部」の事業、組織等についてご説明します。

1 「支部」の事業

- (1) 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (2) 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (3) 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (4) 会員の福祉及び相互扶助に関する事業
- (5) その他本会の目的を達成するために必要な事業

2 「支部」の組織

組織名	決定事項等
1 支部集会 ※毎年7月中に開催	(1) 代議員の選出 (2) 地区理事(支部長)候補者として総会に推薦する者の推薦 (3) 支部役員・支部推薦委員の選任 (4) その他、支部活動に必要な重要事項
2 支部役員会 ※支部長、副支部長、幹事により構成	(1) 支部活動計画及び支部予算書案の作成 (2) 支部活動報告等の作成 (3) 支部委員会の設置決定及び委員の選解任 (4) その他支部活動に必要な事項の決定
3 支部委員会 ※支部職能委員会、支部教育委員会、支部推薦委員会を設置可(その他「特別委員会」の設置可)	支部委員会の活動内容の例として支部推薦委員会の任務を示します。 (1) 地区理事候補者の推薦 (2) 支部役員の推薦(支部長を除く) (3) 代議員等候補者の推薦 (4) 支部委員会委員の推薦(支部選挙管理委員会を除く)



応援の寄付をいただきました

東洋羽毛中四国販売株式会社様から、昨年12月27日に本協会及び看護職の活動に対する応援のご寄付いただきました。また、本年3月30日には車いすのご寄贈をいただきました。ご厚志にお礼申し上げます。

西生会長が、同社の平木所長様に「ご支援に深く感謝申し上げます。協会の活動に活用させていただきます。」とお礼を述べました。



医療安全推進委員会から

No.52

医療安全情報



「身代金ウイルス」って何だろう



近年、ニュースでよく見かける「身代金ウイルス」ですが、仕組みとしては、まず、電子カルテシステムやモダリティシステムに対し保守通信回線や、不用意なUSBメモリ等の直接接続を經由してウイルスが仕込まれます。このウイルスは自己を複製してその院内ネットワーク上にある全てのサーバーに入り込みます。そして、そこに保存されている診療情報や経営情報などのデータファイルに片っ端からパスワードをかけるのです。皆さんも外部に重要なデータを送付する際、ファイルにパスワードをかけるとは思いますが、犯人はこのパスワードを人質にとり、パスワードを教えて欲しいければお金を払えと言ってくるという仕組みで、それが「身代金ウイルス」と呼ばれる理由です。

【病院で起こりやすい脅威・インシデントの具体例】

VPNの脆弱性を狙った不正アクセス	・インターネット上に仮想の専用線を設けて、ネット接続のセキュリティを強化する「VPN」だが、脆弱性があるものもあり、そこを攻撃されてサーバーや端末がランサムウェアに感染する
ウイルスメールなど	・ウイルスメールを開いてしまった結果、ランサムウェアに感染する・不審なメールの添付ファイルを開いてしまい、ランサムウェアに感染する
USBメモリ	・ランサムウェアに感染したUSBメモリを院内の端末で読み込むことで、端末も感染する
外部サービスの利用	・クラウドサービスなどの外部サービスを利用することで、外部ネットワークに接続する機会が増え、サイバー攻撃を受けるリスクが高まる
リモートメンテナンス	・通常は、電子カルテなどのシステムを外部ネットワークから切り離している場合でも、ベンダーがリモートでメンテナンスをする際には、外部ネットワークと接続されるため、その際には不正アクセスなどのリスクが生じる（このリモートメンテナンスについて、病院側が把握していないこともあり、その場合はリスクに気付けない）



Arcserve Japanのウェブサイト
「病院のランサムウェア被害が増加中!事例、事前・事後の対策を解説」より引用

病院で被害が発生する原因には、「ウイルスメールを開いてしまった」「ウイルスが仕込まれた添付ファイルを開いてしまった」「ウイルスに感染したUSBメモリを読み込んでしまった」など、人為的なミスも想定されます。それを予防するには、院内のスタッフのセキュリティに関する知識や意識を高めていくしかありません。メールに関しては「**不審なメールや添付ファイルは開かない**」「**メールによくわからないURLが記載されていたらクリックしない**」、USBメモリに関しては「**不用意にUSBメモリを院内の端末に接続しない**」といった基本的なことから徹底してください。





周南支部の活動紹介

教育・職能合同研修会

令和4年11月26日徳山中央病院皮膚・排泄ケア認定看護師の原田清美先生に「褥瘡ケア～外用薬の選び方と使い方～」をテーマにコロナ禍で対面研修の開催が難しい状況のなか、初の試みでハイブリット研修会を開催しました。83名(12施設からオンライン参加)による研修会を開催することができました。正しい薬剤の選択や創部の洗浄方法など、実践レベルでのアドバイスやチャットでの質問に丁寧にお答えしていただき、今後の褥瘡ケアに活かせる内容でした。



教育研修会

令和5年2月4日岩国・柳井・周南支部の3支部合同看護マネジメント研究会を柳井市で開催しました。10演題85名の参加があり、コロナ禍での人材育成・コロナ病棟従事者へのアンケート調査などコロナ禍の中でも沢山の看護に関する情報共有ができました。



まちの保健室

コロナ禍のなか、対面での活動ができない状態ではありましたが、コロナワクチン接種会場に、行政機関と連携を図り、リーフレットやグッズ配布等を実施しました。



在宅療養支援に係る看護職の連携推進・強化事業

令和5年1月28日「地域における医療・介護のつながりを深める」をテーマに29名の多職種(保健師・看護師・医療ソーシャルワーカー・介護支援専門員)とのワークショップを開催しました。

3年ぶりの多職種との交流会で顔の見える関係づくりができました。



小野田支部の活動紹介

地域のSOS健康ファスタへの参加

11月の『SOS健康フェスタ』には、3人の感染管理認定看護師が、昨年度制作された「感染予防のための手指衛生」動画を更新したものに「手洗いチェッカーの使い方」「看護活動場面の画像」を追加紹介いたしました。また、展示ブースには看護協会の啓発活動の一貫としてグッズや健康手帳リーフレットを設置いたしました。



教育研修会

令和5年2月9日にオンラインで研修を開催いたしました。研修テーマは、「せん妄～薬物療法と非薬物療法について～」で山口労災病院 認知症看護認定看護師 原川真由美先生にご講義いただきました。

研修終了後、講師への質問や意見は、チャットを用いておこなってみました。オンライン研修は、自宅でも参加できるというメリットもあるため、参加しやすい研修の企画も検討し取り組んでいきたいと思えます。



在宅療養支援のための看護職連携推進研修

宇部・小野田支部合同の研修会では、令和2年から活動を開始し、令和5年4月から新しい委員と交代いたしました。現在、「在宅医療の実際と在宅・医療連携強化するために(仮)」をテーマに訪問診療医の医師を講師に研修企画中です。



支部Information

支部名	月日(曜日)	時間	行事名等	場所	申込み先・問合せ先
柳井	7月8日(土)	13:00~15:00	支部集会および教育研修会 「アドバンス・ケア・プランニング(ACP)に関すること」 講師:緩和ケア認定看護師	独立行政法人 国立病院機構 柳井医療センター 大会議室	吉村 由美子 (田布施町保健センター) TEL:0820-52-4999
宇部	7月22日(土)	11:00~12:00 (支部集会終了後)	「スキンケアの予防とケア」 講師:セントヒル病院/皮膚・排泄ケア認定看護師 山本 房代 先生	山口大学医学部附属病院	牟田 薫 (山口県立こころの医療センター) TEL:0836-58-2370



労働環境支援委員会

令和4年度 労働環境支援委員会活動報告

副委員長：杉山 洋子

ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)研修会

【テーマ】医療機関における暴力・ハラスメント対策(患者からの暴力)
医療現場における暴力・ハラスメント対策(パワーハラスメント)

【講師】関西医科大学看護学部・看護学研科 三木 明子氏(Zoom)

【対象】看護管理者・事務長

【テーマ】ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を作る!

～就業継続できる職場づくりに向けて～

ヘルシーワークプレイスを実現するための体制づくりの実際(演習)

【講師】公益社団法人日本看護協会 労働政策部看護労働課 奥村 元子氏(Zoom)

山口県看護協会 労働環境支援委員会 担当理事 小阪 マリ子氏(Zoom)

【対象】中間管理職

今年度は、対象を中間管理職、看護管理者・事務長との2回に分け研修が行われました。看護管理者・事務長研修では、ハラスメントについての理解を深め、職場のハラスメント防止や対策に向けた取り組みについて他施設と他職種間で情報交換でき参考になりました。

中間管理職研修では、働き続けられるために必要な考え方や視点・体制づくりについてグループワークを通して課題を見つけて行動計画を話し合い、自施設へ持ち帰ることができました。

セカンドキャリア支援研修会

【テーマ】山口県セカンドキャリア世代の看護職の現況

【講師】安岡病院 副院長兼看護部長 古本 たつ子氏

山口リハビリテーション病院 看護部長 三輪 絹代氏

社会福祉法人 鼓ヶ浦整肢学園鼓ヶ浦こども医療福祉センター

看護育成部長 田畑 真弓氏

宇部西リハビリテーション病院 看護部長 長谷川 京子氏

セカンドキャリアを支援されている病院・施設の報告では、個々の事情に応じて自分で選択できるような多様な勤務形態・働き場所など、具体的な内容でとても参考になりました。定年前後のセカンドキャリアについて考える良い機会となりました。

セカンドキャリア支援事業

今年度登録者：6名

マッチング実績：1件 (山口県「循環器病対策県民フォーラム」やまぐち健康フォローアップ講習会)



教育委員会

委員長：上野 由紀恵

教育委員会は、多様化する社会ニーズに柔軟に対応できる看護実践能力の向上、看護師の育成を目指すという目的のもとに一般教育研修の企画・運営をしています。

研修企画にあたっては、各研修の状況や受講者の皆様から頂く研修アンケート、県内各支部、職能委員会、常任委員会から頂くご意見・ご要望等を基に、受講者の皆様にとって少しでも有意義な研修を提供できるよう、委員会で話し合いを重ね検討し企画しています。研修運営も含め、委員会活動のプロセスは、施設の枠を超えて委員の方々と考えや思いを共有できる貴重な機会でもあります。私たち教育委員は、これからも一人ひとりの力と個性を存分に発揮しながら、丁寧な研修支援を心がけていきます。

今年度は多様な働き方に合わせた多様な学び方ができるように、また、新人からプラチナナースまで、すべての看護職が元気に働き続けられるようにと研修を企画しています。

令和5年度も一般教育研修をどうぞご活用下さい。皆様からのご要望も楽しみにお待ちしております。

【担当理事：藤谷・小西、教育委員：上野・網木・大田・岡手・金子・木村・國次・黒瀬・藤本・松永、事務局担当者：河内山】



学会委員会

委員長：磯村 由美

学会委員会の主な活動は、山口県看護研究学会の企画・運営等となります。今年度も新型コロナウイルス感染症流行の影響により、開催方法の検討を重ねる困難な活動となりました。しかしながら、感染状況の落ち着きもあり、第22回山口県看護研究学会は参加人数を制限しながらも3月4日（土）に対面で開催することができました。また、一般演題の発表とともに、3年ぶりに講師の先生をお招きした特別講演を開催することができました。これもひとえに看護協会会長をはじめとする理事の皆様方や事務局、各学会委員のご尽力に加え、日々の看護活動で多忙を極める会員皆様の看護への情熱によるものだと感じております。今回、会員の皆様からご応募いただいた8演題の内容は、患者を対象とした研究3題、看護職を対象とした研究5題という内訳で、口演発表により活発な意見交換が行えました。

今学会のテーマであった「ともに、再び歩き出そう」のように、コロナ禍の先にある看護活動および看護研究活動に光を見い出しながら、第23回看護研究学会に向けた委員会での活動に努めてまいりたいと存じます。





看護師職能委員会 I (病院領域) の活動

看護師職能 I 委員長 池田 早苗

山口県看護協会看護師職能 I 委員会の活動は、看護実践対応力の向上を目標の中心とし、JNAラダーの推進に向けて取り組んできました。今年度はJNAラダーの進捗状況の現状調査を行いました。その結果をもとに「JNAラダー導入後の現状と今後の課題」と「導入から現在まで」の報告会と、導入に向けてのディスカッションをふまえた研修会を行いました。

研修参加者は、46名で看護部長5名をはじめとする部署運営に携わる職位の出席が60%を占めていました。また、経営者やST管理者の出席もありました。現状調査報告では、令和2年度の調査結果と比較し、導入を考えている施設が増加しており、JNAラダーの進捗状況は向上していると考えますが、その反面、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって臨床の現場は逼迫している状況下でなかなか進めることができない現状もあることが分かりました。研修後のアンケートでは、参加者の98%が報告内容を役に立つと答えていました。また、「やる気が起こりました」「他施設の取り組みについて知ることができた」「導入を行っている施設の話聞いて本気で取り組もうと思いました」など前向きな意見も多くありました。

これらの結果をふまえ、次年度もJNAラダー推進に向けて継続事業としてより一層注力していきたいと思えます。



看護師職能委員会 II (介護・福祉関係施設・在宅領域) の活動

看護師職能 II 委員長 東 由利子

看護師職能 II 委員会は、地域共生社会における看護の活躍分野の拡がりに対応していくため、対象看護職の資質向上推進、課題発見・意見集約等の活動を行っています。

主な取り組みは、山口県委託事業である「介護施設への認定看護師出前講座」です。令和4年度はコロナ禍で計画通りに進みませんでした。なんとか14施設で実施することが出来ました。これまでの4年間で延べ53施設に出向くことができています。“感染管理”“摂食嚥下”“認知症”“フィジカルアセスメント”“褥瘡”“看取り”“急変対応”のテーマに合う近隣地域の認定看護師をマッチングし、感染対策を十分に講じた上で実施しています。研修受講者も認定看護師からも満足度の高い評価があります。令和5年度もより多くの施設職員の皆様に認定看護師出前講座を受講していただけるよう継続事業として取り組んでいく計画です。

また、令和4年度は4年ぶりに看護師職能 II 交流会を開催できました。“II 領域における看護師クリニカルラダー”をテーマとしたグループワークでは、「ラダーに関心を持った」「情報提供を参考に導入を検討してみたい」「評価の難しさを感じた」等の意見がありました。

令和5年度看護師職能集会は平日午後の開催予定です。委員一同皆さまのご参加をお待ちしています。



職能 II 委員



認定看護師出前講座の様子

令和5年度 看護師職能集会 (看護師職能委員会 I・II 合同開催)

令和5年6月23日(金) 午後

基調講演テーマ:「ほめちぎる教え(仮)」

講師: 山口そうごう自動車学校 ほめちぎるインストラクター

代表取締役 田中 秀明 氏



様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介し応援します。

笑顔でピンチを乗り切って、 チャンスに変える

防府市役所 健康増進課
課長 野島 由美子

プロフィール

血液型：O型

出身地：山口県

趣味：

ゴルフ(昨年始めたばかり)
京都旅行(春・秋の人が多
い季節よりも真夏・真冬が
お勧め)

好きな食べ物：

果物。特に蜜の入ったりんご、
シャインマスカットは大好き
挑戦してよかったこと：

- 1.富士山登頂
(ご来光は絶景)
- 2.フルマラソン完走
(東京マラソンはお勧め)



(左から2番目の方が野島さんです)

保健師になるきっかけ

中学生の頃の養護教諭がとても優しくだったので、養護教諭になりたくて看護学校に進学しました。実は、保健師という職業は、高校生の頃までは、全く知りませんでした。

看護学生時代にたまたま自治医科大学を卒業したドクターと話す機会があって、「市町村の保健師っておもしろそうだよ」と言われたことがきっかけで保健師になりました。

今の仕事の魅力やりがいい

保健師になっていなかったら接することがなかったであろう、いろいろな価値観を持った人に出会うことができます。その出会いが私の人生を豊かにしてくれました。

行政保健師の魅力は、個への支援にとどまらず、個から地域課題を見つけて、事業化し施策に結びつけることができることだと思います。保健師一人ひとりいろんな強みがあるので、お互いに意見を出し合いながら、他職種や地域の力も借りて取り組んできたことは、私の人生の中で楽しい思い出となっています。

関わったケースが私を見つけて気軽に声をかけてくれた時、本当にうれしくて、保健師冥利に尽きるというかこの職業を選んでよかったと思います。

保健師として大切にしていること

『そのときの出逢いが、人生を根底から変えることがある。よき出逢いを』相田みつをの言葉です。この言葉が大好きです。

人生って自分の意志だけではどうすることもできないことがたくさんあります。限られた時間の中で出会える人って、私にとっては何かしらの縁がある人だと思っているので、笑顔で接するようにしています。

後輩へのメッセージ

心が折れそうになった時、人生に無駄な経験なんてひとつもないので、それがいくつか大きな財産となって戻ってくると信じています。笑顔でピンチを乗り切ってチャンスに変えていってください。

一度しかない人生。『やらずに後悔するより、やって後悔』迷ったら一歩踏み出す勇気をもって、人生、いろんなことにチャレンジしてください。

インタビューを終えて

健康に対する意識の高まりなどからそれぞれの職場で大変なことも増えていると思いますが、改めてたくさんのお会いを大切にしていきたいと思いました。また、仕事でもプライベートでも野島さんのように色々なことに挑戦していきたいと思っています。ありがとうございました。

防府支部職能委員(白石)・県職能委員(北田)



uniform INTRODUCTION

ユニフォーム紹介



リハビリ訪問看護ステーションFuntoLife

管理者 御手洗 早苗

FuntoLifeでは看護とリハビリのハイブリットを特色に、ご利用者宅へ訪問して、医療ケアや身体介助、入浴支援やリハビリなどを行っています。私たち看護師のユニフォームは、ご利用者やご家族に安心感・寄り添える関係性などを考え、医療職とわからないよう白衣ではないものにしてあります。一方、リハビリ職は白を基調とした清潔感のあるケーシーユニフォームを採用しています。訪問開始時にご利用者へ支援を提供する・受けて頂く気持ち作りを大切にしています。あえて違うユニフォームではありますが、在宅支援に対する目的・意識別を考えながら選んでいます。ご利用者だけでなく、職員にも「楽しく生活 FuntoLife」を提供していきたいと思えます。



2022年3月から働き方改革の一つとしてユニフォーム2色制を導入し、新しいデザインのスクラブで心機一転しました。勤務時間帯で色分けすることにより、日勤者と夜勤者が明確となり、業務を引き継ぎやすいように協力体制が生まれ、時間管理を促進する意識が少しずつ高まりました。看護師間では「今日は夜勤だったのね。お疲れ様」と声を掛け合う姿が増え、内部コミュニケーションが促進してきていると感じています。医師からはシフト交代時「誰に指示を出してよいかわかり助かっている」という意見をいただいています。

日勤のネイビー色は「清潔」「誠実」「安心」、夜勤のターコイズ色は「リラックス」「共感」「安定」といった印象を与えます。看護衣の色は人に与える印象を左右し心理的効果を持ち合わせており、患者さんにとっても、着用する看護師にとっても、役立つ効果があります。

活動量の多い看護業務において、看護衣の機能性も重要です。ストレッチ素材で人の動作に応じて生地が柔軟に伸び縮みするもの、生地が軽く、通気性が高く着心地感や速乾性も良好であるものなど、より機能的なものに変更しました。看護職からは「動きやすい」「下着の線が気にならない」と好評です。



看護師・看護補助者の 白衣が変わりました

・ 時間帯の看護師がすぐわかります
ネイビー : 日勤 (8:30~17:15)
ターコイズ : 夜勤 (16:30~9:00)
遅出 (11:00~19:45)

・ 定刻終了、残業削減につとめます



令和5年度事業のお知らせ

山口県ナースセンターでは、お電話によるご相談にも応じています。相談会場や、ナースセンターへの来所が難しい方は、電話相談をご利用ください。詳しくは山口県ナースセンターのホームページまたは下記ナースセンターの電話番号におかけいただき、ご確認ください。

■ ナースのお悩み相談室

仕事に関する悩みや就業に関する相談など、ちょっとお話しませんか。

(就業中の方も大歓迎です!) 来所・電話・mailでお気軽にご相談ください。

日時：山口県ナースセンター開館日 9:00~16:00 (土・日祝日、年末年始休日を除く)

TEL:0835-24-3593 Email sodan@y-kango.or.jp

個人情報に関しては守秘義務を守り、相談に応じます。

また、再就業をご希望のある方には、再チャレンジ研修や技術演習をご案内しています。



山口県看護協会かんごちゃん

■ ハローワーク出張就業相談

コーディネーターが相談を受け、ひとりひとりに合った再就業をサポートします。

令和5年度 ハローワーク相談スケジュール

令和5年5月~令和6年3月

※赤文字の日には、相談日の開催週又は曜日が変更になっています。ご注意ください。



会場	ハローワーク 岩国	(新規) ハローワーク 柳井	(新規) ハローワーク 下松	ハローワーク 徳山	ハローワーク 防府	ハローワーク 山口	ハローワーク 宇部	(新規) ハローワーク 長門	ハローワーク 萩	ハローワーク 下関
相談日	毎月第4 金曜日	毎月第2 水曜日	毎月第4 月曜日	毎月第3 水曜日	毎月第3 水曜日	毎月第1 木曜日	毎月第3 火曜日	毎月第3 火曜日	毎月第2 水曜日	毎月第2 火曜日
時間	10:00 ~16:00	10:00 ~12:00	10:00 ~12:00	10:00 ~16:00	10:00 ~12:00	10:00 ~16:00	10:00 ~16:00	10:00 ~12:00	10:00 ~16:00	10:00 ~16:00
5月	26	10	22	17	17	11 (第2週)	16	16	10	9
6月	23			21	21	1	20		14	13
7月	28	12	24	19	19	6	18	18	12	11
8月	25			16	16	3	15		9	8
9月	22	13	25	20	20	7	19	19	13	12
10月	27			18	18	5	17		11	10
11月	17 (第3週)	8	27	15	15	2	21	21	8	14
12月	22			20	20	7	19		13	12
1月	26	10	22	17	17	4	16	16	10	9
2月	2 (第1週)			21	21	1	20		14	13
3月	22	13	25	13 (第2週)	13 (第2週)	7	19	19	13	12

求人・求職のご相談は、山口県ナースセンター(無料職業紹介所)をご利用ください。

TEL:0835-24-5791 FAX:0835-28-9688 E-mail:yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター
(無料職業紹介サイト)



とどけるん
(看護師等の届出サイト)



新 災害支援ナース養成研修 が変わります!

令和6年度より医療法及び感染症法の改正に伴い、災害時の応援派遣に加えて新興感染症発症時の応援派遣にも対応できる災害支援ナース応援派遣制度が始まります。DMAT・DPAT同様「災害・感染症医療従事者」として令和6年4月から登録することが決まりました。

令和5年度からの災害支援ナース養成研修

目的：災害支援看護業務及び新興感染症支援看護業務に関する知識及び技能を修得する

研修概要：①オンデマンド研修 (eラーニング) 4日間 総論・災害各論・感染症各論

+

②集合研修(本協会) 2日間 オンデマンド研修修了者が演習指導者の下受講

申し込み対象者：すべての看護職(勤務する医療機関において改正医療法における「災害・感染症医療従事者」として配置される者を優先 原則施設単位で申し込み)

オンデマンド研修においては旧災害支援ナース登録者・令和4年度新型コロナウイルス感染症対応研修のうち「重症患者対応研修」受講修了者は一部受講が免除されます。

※令和5年度の研修の詳細は本協会ホームページや^{ていそうびん}送便等でお知らせします。

Pet pride

ペット自慢



名前・いちご

年齢・9歳

種類・ネザーランドドワーフ

「仕事で疲れても、いちごちゃんの顔見ると元気になります。私の癒しです。」



いちごちゃん

山口県看護協会 かんごちゃん紹介



山口県看護協会キャラクターの
かんごちゃんです。

錦帯橋をモチーフにしています。

これからよろしくね。

かんごちゃんの着ぐるみが日本看護協会から届きました。ご利用希望の方は総務課までお問い合わせください。



山口県看護協会かんごちゃん

期間限定

サンリオキャラクターパーク
ハーモニーランド

期間中【2023.8/1(火)▶8/31(木)】に限り ※休園日は除く。

無料ご招待

【会員とご家族様 対象】

※パスポートチケット料金は変更になる場合がございます。

入園+アトラクション利用のパスポートチケット(通常1名3,300円)が無料! ※一部アトラクションは別料金となります。



ご利用方法

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「山口県看護協会 会員証または、電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお選びいただけます。

※「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。
必ず、「利用申請書」「会員証」の2つを一緒に提示してください。
※通常パスポートでご利用出来ない特別イベント営業時は、本企画は対象外となっております。
※当日の申請は1回のみ、会員を含め5名までとなり5名を超える場合は、同伴者特別割引をご利用ください。
※企画内容・利用申請書の記載方法に関しては、協会窓口へお問合せください。(tel.0835-24-5790)

ハーモニーランド 営業課
tel.0977-73-1155
(営業時間内)



大分県速見郡日出町大字藤原5933
© 2023 SANRIO CO., LTD.

◆ハーモニーランドからのお願い◆ 新型コロナウイルス感染状況により、ご利用方法が大きく変更になる場合がございます。事前に公式HPをご確認のうえ、ご利用いただけますようお願い致します。

山口県看護協会 会員専用 ハーモニーランド利用申請書

【対象期間】2023年8月1日(火)～8月31日(木) ※休園日は除く。



P332

コピー可

ご利用日	月	日	会員番号	会員氏名	
利用申請者 (4歳以上の方) <small>※4歳未満の方は無料となりますので記入不要です。</small>	氏名		氏名		
	氏名		氏名		
※会員代表者を含む5名様までご利用可能です ※会員番号は会員様のみご記入ください				ご利用者合計数 (4歳以上)	名様

同伴者割引申請 ※無料ご招待5名を超える場合は、特別割引料金1名1,000円でパスポートチケットをご購入頂けます
※同伴者特別割引は、申請の際のみご購入対応とさせていただきます
※同伴者特別割引は5名まで有効となります

同伴者特別割引 ご利用合計数 (4歳以上)	名様
-----------------------------	----

たつ年生まれの方

募集

会報きらめきの2024年1月号で辰年生まれの方を紹介予定です。
2024年辰年の思い出に応募してみませんか?

- 掲載号：会報きらめき158号(2024年1月1日発行)
- 記事のテーマ：「今年の顔」(辰年生まれの方)
- 掲載内容：顔写真または似顔絵かイラスト

- 所属先
- 氏名・又はペンネーム
- 今年の抱負
- あなたが幸せを感じる時

※③、④はそれぞれ一言をお願いします。

4 顔写真：※写真をデータで提出される場合は原稿に貼付けず、別途送信してください。

5 提出期限：令和5年10月6日(金)

6 提出方法：メールまたは郵送

7 提出先：山口県看護協会 総務課宛

メール：koho@y-kango.or.jp

郵送：〒747-0062 防府市大字上右田2686番地

顔写真又は
似顔絵かイラスト

- 〇〇病院
- 山口花子
- 心身共に健康!
- マンガを読んでいる時

みんなからの
応募、
待ってるよ!



編集
後記

令和3年度より2年間広報委員として楽しく活動することが出来ました。
皆さまからの寄稿や投稿をいただき、活動の励みになりました。
これからもご応募お待ちしております。

(佐々木・田中・藤川)